

令和5年度

# 専攻科学生募集要項 入学案内 (Web掲載版)

(選抜日程表)

事項	願書受付期間	試験日	合格発表	確約書提出締切日
推薦	第1次受付(推薦を含む出願) 令和4年 4月22日(金)~4月28日(木)	5月14日(土)	5月18日(水)	5月25日(水)
学力 (A方式)		第2次受付(学力のみの出願) 令和4年 5月23日(月)~5月27日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)
学力 (B方式)	10月21日(金)			
社会人 特別選抜	令和4年 5月23日(月)~5月27日(金)	6月18日(土)	6月22日(水)	6月29日(水)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日程や内容等に変更が生じる場合があります。  
変更が生じる場合は、本校 Web ページでお知らせします。

- ・ Web 掲載版には、出願書類が添付されていません。
- ・ 出願の際には、必ず冊子体の「令和5年度 専攻科学生募集要項」をご利用ください。

神戸市立工業高等専門学校

〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地  
電話 078 - 795 - 3322

ホームページ <http://www.kobe-kosen.ac.jp/>

◆個人情報の取り扱いについて◆

本校では、出願書類等に記載されている名前、生年月日、住所その他の個人情報は、専攻科入学選抜、合格発表及び入学手続きを行うために利用します。

取得した個人情報は適切に管理し、入学者の選抜関連の目的以外には利用しません。

# 神戸市立工業高等専門学校専攻科 入学者受入方針（アドミッションポリシー）

神戸高専は、国際港都“神戸”に立地した神戸市立の唯一の工学系高等教育機関であるという視点に立ち、工学という学問の本質を深く教授し、技術者として必要な実践能力を養うだけでなく、心身の調和と国際性も身につけた技術者を育成することをめざしています。

そのため、神戸高専専攻科では以下に示すような学生を求めています。機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、応用化学専攻、都市工学専攻というそれぞれの専門性を活かしてより良い世界をデザインしていきたいという想いを抱き、自ら将来を切り開こうとするみなさんの入学を期待します。

## 求める学生像

- (1) 各専門分野（機械工学、電気工学、電子工学、応用化学、都市工学）に関する基礎知識と数学や英語などの総合的な基礎学力を有し、さらに専門性を深めることに熱意を持って主体的に取り組める人
- (2) 論理的に思考・判断することができ、自分の考えや研究成果などをわかりやすく表現できる人
- (3) 多様な価値観を理解することができ、周囲と協力して課題に取り組める人
- (4) 他分野の技術にも興味を持ち、複合的な視点で問題発見と問題解決することに意欲的な人

## 教育方針

本校の専攻科課程では、専門分野の知識・能力を持つと共に他分野の知識も有し、培われた教養教育のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成することをめざします。

## 入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、能力・適性において本校専攻科の教育・研究指導を受けるにふさわしい資質を有する高等専門学校卒業生、あるいは高等専門学校卒業と同等以上の学力を有する者を、次の2つの方法によって公正に行います。

### (1) 推薦による選抜

学業・人物ともに優秀で、本校専攻科への入学意思が強く、志望専攻に対して適性・興味及び関心を有する者を対象とし、推薦書、調査書、面接（口頭試問を含む）等の結果を総合して判定します。

### (2) 学力試験による選抜

本校専攻科への入学意思が強く、将来技術者として活躍したいという志を有する者を対象とし、学力試験の成績と調査書、面接（口頭試問を含む）等の結果を総合して判定します。

# 令和5年度 専攻科学生募集要項

## 募 集 定 員

機械システム工学専攻	8名
電気電子工学専攻	8名
応用化学専攻	4名
都市工学専攻	4名

※社会人特別選抜は若干名の募集

## 選 抜 方 法

入学者の選抜は、推薦による選抜、学力試験（A方式、B方式）による選抜、社会人特別選抜で行います。なお、推薦選抜の合格者数は各専攻の定員未満とします。

すべての選抜方法において *TOEIC* Listening & Reading Test（以下、*TOEIC*）のスコアシート（IPテストを含む）、実用英語技能検定（以下、英検）、技術英語能力検定（以下、技術英検）、または工業英語能力検定（以下、工業英検）の合格証書のいずれかを使用しますが、使用できる *TOEIC* スコアシート、合格証書は、それぞれの願書受付期間の初日からさかのぼって2年以内実施された試験で、願書受付期間にスコアシート、合格証書を提出できるものに限ります。推薦選抜で不合格となり学力選抜を受験する場合は、学力願書受付期間にスコアシートの更新を認めます。希望者は、受験票と一緒にスコアシートを本校事務室学生係に持参あるいは郵送してください。

# 推薦による選抜

## 1. 出願資格

(次の各号全てに該当する者)

- (1) 令和5年3月末に神戸市立工業高等専門学校を卒業見込みの者。
- (2) 出願時に TOEIC のスコア 420 点以上、英検 2 級以上、技術英検プロフェッショナルもしくは準プロフェッショナル、または技術英検 2 級以上（工業英検 3 級以上）のいずれかを取得している者。
- (3) 以下の志願する専攻に対応する学科に所属する者。

志願する専攻名	所属する学科
機械システム工学専攻	機械工学科
電気電子工学専攻	電気工学科、電子工学科
応用化学専攻	応用化学科
都市工学専攻	都市工学科

- (4) 以下のいずれかの条件を満たしている者。
  - 1) 第 1 学年から当該学科に在籍している者
    - ・第 1 学年から第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
    - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
  - 2) 第 2 学年から当該学科に在籍している者
    - ・第 2 学年から第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
    - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
  - 3) 第 3 学年から当該学科に在籍している者
    - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績における平均点を平均した点数が 80 点以上
    - ・第 3 学年、第 4 学年の各学年成績におけるクラス内席次を平均した席次が 10.0 位以内
  - 4) 第 4 学年から当該学科に在籍している者
    - ・第 4 学年の学年成績における平均点が 80 点以上
    - ・第 4 学年の学年成績におけるクラス内席次が 10 位以内

## 2. 出願手続

- (1) 提出する書類等（入学選抜料の支払方法にご注意ください）

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前 3 か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を 1 枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。 推薦選抜志願者は自己推薦書として取り扱います。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	<b>16,500 円</b> 本校所定の振込用紙に必要な事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず願書の裏に貼付してください。（三井住友銀行での振込は手数料不要） ※ATM やインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒（2 通）	「受験票」及び「合否通知書」を郵送しますので、本校所定の封筒 2 通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票」送付用封筒には郵便切手 664 円分（第 1 種[封書] 定形郵便物 84 円、簡易書留料 320 円及び速達料 260 円：令和 4 年 3 月現在）を貼付してください。 「合否通知書」送付用封筒には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	令和 2 年 4 月 22 日以降に実施された TOEIC のスコアシート、英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEIC のスコアが 280 点以下、英検 3 級以下、技術英検 3 級、及び工業英検 4 級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、1 ヶ月以内に受け取りに来られる場合のみ返却します。

## (2) 願 書 受 付

期 間	令和4年4月22日(金)～令和4年4月28日(木) 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日9:00～17:00 ※ただし、11:30～12:30(昼休み)は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話078-795-3322

## (3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係まで問い合わせてください。
- ⑤ 希望する研究室に必ずしも配属されるとは限りません。

## 3. 選 抜 方 法

### (1) 各専攻における選抜方法

専 攻	選 抜 方 法
機械システム工学専攻	面接(口頭試問を含む)、書類審査の総合評価により行う。
電気電子工学専攻	
応用化学専攻	
都市工学専攻	

### (2) 試 験 日 時

令和4年5月14日(土) 9:00から(集合 8:45)

### (3) 試 験 会 場

神戸市立工業高等専門学校 (受験者は集合時間までに専攻科棟2階大講義室に集合すること)

### (4) そ の 他

- ① 推薦選抜により合格した者は、入学を辞退することはできません。
- ② 推薦選抜で不合格となった場合に学力試験の受験を希望する者は、願書提出時に希望する学力試験(A方式、B方式)を願書に明記することで受験が可能です。新たな出願手続きは不要です。
- ③ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。
- ④ 受験を辞退する場合は試験日前日の16:00までに下記へ連絡してください。  
◇連絡先：神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 電話 078-795-3322

## 4. 合 格 発 表

令和4年5月18日(水) 12:45

合格者の受験番号を本校のWebページ上で掲載します。このWebページでの掲載は速報版です。正式には合否通知書を令和4年5月18日(水)付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

## 5. 入 学 確 約 書 の 提 出

推薦による選抜を受けて合格した者は、令和4年5月25日(水)までに入学確約書を提出してください。入学確約書は合否通知書用封筒に同封して送付します。

## 6. 入 学 手 続

合格者には、別途通知します。

## 学力試験（A方式、B方式）による選抜

### 1. 出願資格

（次の各号いずれかに該当する者）

- (1) 高等専門学校を卒業した者、または令和5年3月末卒業見込みの者。
- (2) 短期大学を卒業した者、または令和5年3月末卒業見込みの者。
- (3) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第132条の規定により大学に編入できる者、または令和5年3月末にその見込みの者。
- (4) 外国において、学校教育における14年間の課程を修了した者。
- (5) 前各号に掲げる者のほか、本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力を有していると認めた者。

### 2. 出願手続

(1) 提出する書類等（入学選抜料の支払方法にご注意ください）

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を1枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 学力選抜志願者は履歴書として取り扱います。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	<b>16,500円</b> 本校所定の振込用紙に必要事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず願書の裏に貼付してください。（三井住友銀行での振込は手数料不要） ※ATM やインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒（2通）	「受験票」及び「合否通知書」を郵送しますので、本校所定の封筒2通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票」送付用封筒には郵便切手664円分（第1種[封書]定形郵便物84円、簡易書留料320円及び速達料260円：令和4年3月現在）を貼付してください。 「合否通知書」送付用封筒には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	令和2年4月22日以降に実施されたTOEICのスコアシート、英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEICのスコアが280点以下、英検3級以下、技術英検3級、及び工業英検4級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、1ヵ月以内に受け取りに来られる場合のみ返却します。

(2) 願書受付

期 間	第1次受付（推薦含む）： 令和4年4月22日（金）～ 令和4年4月28日（木） 第2次受付（学力のみ）： 令和4年5月23日（月）～ 令和4年5月27日（金） 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日9：00～17：00 ※ただし、11：30～12：30（昼休み）は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話078-795-3322

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係まで問い合わせてください。
- ⑤ 出願時に本校準学士課程に在籍していない出願予定者は、出身校のカリキュラムが本校専攻科での学士取得条件ならびにJABEE認定条件（都市工学専攻のみ）を満たしているか確認する必要がありますので、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生係に問い合わせてください。
- ⑥ 希望する研究室に必ずしも配属されるとは限りません。

### 3. 選 抜 方 法

#### [A 方式]

入学者の選抜は、筆記試験、面接（口頭試問を含む）、調査書の総合判定により行います。

#### [B 方式]

入学者の選抜は、筆記試験、調査書の総合判定により行います。

※合否判定は2段階とし、「①A方式受験者の合否判定」、「②B方式受験者及びA方式不合格者でB方式での合否判定を希望した受験者の合否判定」の順で行います。

※A方式により合格した者は、入学を辞退することはできません。

#### (1) 筆記試験の科目

科 目	専 攻	出 題 範 囲
数 学	各専攻共通	微分積分、線形代数
専 門	機械システム 工学専攻	材料力学、流体工学、熱力学 以上3科目必須
	電気電子 工学専攻	電気磁気学、電気回路 以上2科目必須
	応用化学 専 攻	有機化学、無機化学・分析化学、物理化学、化学工学 以上4科目から3科目選択
	都市工学 専 攻	専門科目（基礎） 構造力学、水理学、材料学、地盤工学、土木計画学 以上5科目は必須 専門科目（応用） 構造力学、水理学、コンクリート工学、地盤工学、土木計画学 以上5科目から2科目選択（願書出願時に選択、以降の変更は認めない。）

#### (2) 学力試験による選抜（A方式、B方式）の各科目等の配点

#### [A 方式]

科目等	英 語	数 学	専 門	面接（口頭試問を含む）	調 査 書
配 点	100	150	200	100	100
総配点	650				

#### [B 方式]

科目等	英 語	数 学	専 門	調 査 書
配 点	100	150	200	100
総配点	550			

ただし、英語については次の通りの配点で換算したものを点数とします。

- ① TOEIC：換算式により100点法に換算（TOEICスコア換算例を以下の表に示す）  
ただし、800点以上は100点、280点以下は0点
- ② 英検（実用英語技能検定）：準1級以上は100点、2級は80点、準2級は55点、3級以下は0点
- ③ 技術英検：プロフェッショナル及び準プロフェッショナルは100点、1級は80点、2級は60点、3級は0点  
工業英検：2級以上は100点、準2級は80点、3級は60点、4級は0点

TOEIC スコア換算例

TOEIC スコア	280 以下	300	350	400	450	500	550	600	650	700	750	800 以上
換算点	0	28	46	56	65	71	77	83	87	92	96	100

#### (3) 試 験 日 時

令和4年6月18日（土） 9：00 から（集合 8：45）



#### (4) 試験時間

集合	筆記試験		面接（口頭試問を含む）
	数 学	専 門	
8:45	9:00～10:30 (90分)	10:50～12:50 (120分)	13:40～

※筆記試験開始30分経過後の受験は認めません。

#### (5) 試験会場

神戸市立工業高等専門学校 専攻科棟2階大講義室

- ① 受験者は、集合時間までに試験会場に集合してください。
- ② 試験会場は、当日校内の掲示にて確認してください。

#### (6) その他

- ① 宿泊等の斡旋はいたしません。試験当日の昼食は各自で準備してください。
- ② 受験票と身分を証明できるもの（学生証や運転免許証等）は試験当日必ず携行してください。
- ③ 当日、車による来校はご遠慮ください。
- ④ 筆記試験会場に時計はありません。筆記試験会場で使用できる時計はアナログ時計（計算機能のないもの）に限ります。
- ⑤ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。
- ⑥ 受験を辞退する場合は試験日前日の16:00までに下記へ連絡してください。  
◇連絡先：神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 電話 078-795-3322

## 4. 合格発表

令和4年6月22日（水） 12:45

合格者の受験番号を本校のWebページ上で掲載します。このWebページでの掲載は速報版です。正式には合否通知書を令和4年6月22日（水）付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

本校では、筆記試験の受験者を対象に、入試成績の閲覧希望をする者には、下記の内容を開示しています。受験者は、令和4年6月27日（月）から令和4年7月22日（金）までの平日9:00～17:00（ただし昼休み11:30～12:30は除く）に、受験票と身分を証明できるもの（学生証等）を神戸市立工業高等専門学校事務室学生係へ提示してください。

- ◇ 開示する入試の成績は、最終的に合否判定を受けた方式における以下の情報とします。
  - a. 「受験者本人の総得点」
  - b. 「受験された専攻の合格者の総得点の最高点、平均点、最低点」

- ◇ 開示請求先：〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地  
神戸市立工業高等専門学校 学生係 電話 078-795-3322

## 5. 入学確約書の提出

学力選抜により合格した者は、A方式の場合は令和4年6月29日（水）までに、B方式の場合は令和4年10月21日（金）までに、入学確約書を提出してください。入学確約書の提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

## 6. 入学手続

合格者には、別途通知します。

## 7. その他

入学辞退等により入学定員に欠員が生じたときは、追加募集を行う場合があります。追加募集を実施する場合は、本校Webページで情報を提供します。

## 社会人特別選抜

### 1. 出願資格

(次の各号全てに該当する者)

- (1) 高等専門学校を卒業した者、あるいは本校が高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力を有していると認められた者。
- (2) 入学時に、企業等における実務経験が2年以上で、かつ20歳以上の者。
- (3) 2年間の専攻科課程の学業に専念できる者。

### 2. 出願手続

(1) 提出する書類等 (入学選抜料の支払方法にご注意ください)

① 入学願書、 整理票、受験票 及び写真	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。 入学志願者整理票に、出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を1枚貼ってください。
② 履歴書 兼 自己推薦書	本校所定の用紙に必要な事項を記入してください。
③ 調査書及び 学業成績証明書	調査書は、本校所定の用紙を使用して出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。学業成績証明書は、出身学校長が作成し、厳封されたものを提出してください。
④ 入学選抜料の振込	<b>16,500円</b> 本校所定の振込用紙に必要な事項を記入の上、願書提出までに銀行窓口で振り込んでください。願書提出時に振込金受領書のコピーを必ず願書の裏に貼付してください。(三井住友銀行での振込は手数料不要) ※ATMやインターネットバンキングでの振込は不可です。 いったん納付された入学選抜料は、本校に出願しなかった場合または出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
⑤ 郵送用封筒 (2通)	「受験票」及び「合否通知書」を郵送しますので、本校所定の封筒2通共に、志願者の住所・名前・郵便番号を明記してください。 「受験票」送付用封筒には郵便切手664円分(第1種[封書]定形郵便物84円、簡易書留料320円及び速達料260円：令和4年3月現在)を貼付してください。 「合否通知書」送付用封筒には郵便切手貼付不要です。
⑥ その他	令和2年5月23日以降に実施されたTOEICのスコアシート、英検、技術英検、または工業英検の合格証書のいずれかを願書と共に提出してください。ただし、TOEICのスコアが280点以下、英検3級以下、技術英検3級、及び工業英検4級については、英語の成績は評価されません。なお、提出されたスコアシート及び合格証書は、合格発表後、1ヵ月以内に受け取りに来られる場合のみ返却します。

(2) 願書受付

期 間	令和4年5月23日(月)～令和4年5月27日(金) 郵送の場合も必着とします。ご注意ください。
時 間	窓口の受付時間は以下の通りです。 平日9:00～17:00 ※ただし、11:30～12:30(昼休み)は除く
場 所	神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地 電話078-795-3322

(3) 注 意 事 項

- ① 出願書類を郵送する場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書」と朱書きしてください。
- ② 願書提出後は、記載事項の変更は一切認めません。
- ③ 出願書類等に虚偽の記載をした者は、入学手続き完了後であっても入学を取り消すことがあります。
- ④ 当該選抜実施日の3日前までに受験票が届かなかった場合は、神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係まで問い合わせてください。
- ⑤ 出願予定者は出身校のカリキュラムが本校専攻科での学士取得条件ならびにJABEE認定条件(都市工学専攻のみ)を満たしているか確認する必要がありますので、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生係に問い合わせてください。
- ⑥ 配属を希望する研究室名(もしくは分野)がある場合は、入学願書受付の2週間前までに、本校事務室学生係まで連絡してください。

### 3. 選 抜 方 法

選抜方法は、学力試験（A方式）による選抜に準じます。ただし、総得点の算出においては、面接（口頭試問を含む）を筆記試験と同程度重視します。面接（口頭試問を含む）では、プレゼンテーションソフトウェアを用いた5分間の発表を課します。発表内容、方法については、事務室学生係に問い合わせてください。

(1) 筆記試験の科目

「学力試験（A方式、B方式）」と同様とします。

(2) 各科目等の配点

科目等	英 語	数 学	専 門	面接（口頭試問を含む）	調 査 書
配 点	100	150	200	450	100
総配点	1000				

ただし、英語については「学力試験による選抜（A方式、B方式）」と同様とします。

(3) 試 験 日 時

令和4年6月18日（土） 9：00から（集合 8：45）

(4) 試 験 時 間

集 合	筆 記 試 験		面接（口頭試問を含む）
	数 学	専 門	
8:45	9:00 ～ 10:30 (90分)	10:50 ～ 12:50 (120分)	13:40 ～

※筆記試験開始30分経過後の受験は認めません。

(5) 試 験 会 場

神戸市立工業高等専門学校 専攻科棟2階大講義室

- ① 受験者は、集合時間までに試験会場に集合してください。
- ② 試験会場は、当日校内の掲示にて確認してください。

(6) そ の 他

- ① 宿泊等の斡旋はいたしません。試験当日の昼食は各自で準備してください。
- ② 受験票と身分を証明できるもの（社員証や運転免許証等）は試験当日必ず携帯してください。
- ③ 当日、車による来校はご遠慮ください。
- ④ 筆記試験会場に時計はありません。筆記試験会場で使用できる時計はアナログ時計（計算機能のないもの）に限ります。
- ⑤ 原則、気象警報にかかわらず実施します。試験日に災害等のやむを得ない事情で試験が実施できなかった場合は、翌日以降に試験を延期する場合があります。
- ⑥ 受験を辞退する場合は試験日前日の16:00までに下記へ連絡してください。  
◇連絡先：神戸市立工業高等専門学校 事務室学生係 電話 078 - 795 - 3322

### 4. 合 格 発 表

令和4年6月22日（水） 12：45

合格者の受験番号を本校のWebページ上で掲載します。このWebページでの掲載は速報版です。正式には可否通知書を令和4年6月22日（水）付で郵送します。なお、電話等による問い合わせには応じません。

### 5. 入 学 確 約 書 の 提 出

社会人特別選抜により合格した者は、令和4年6月29日（水）までに入学確約書を提出してください。入学確約書の提出がない場合は、本校に入学する意思がないものとして取り扱います。

### 6. 入 学 手 続

合格者には、別途通知します。

### 7. そ の 他

入試成績の閲覧手続きについては「学力試験（A方式、B方式）」と同様とします。

# 入 学 案 内

## 1. 設 置

平成10年4月

## 2. 専攻科（2年間）の目的（神戸市立工業高等専門学校学則 第38条）

専攻科は、高等専門学校の教育の上に、精深な程度において、工業に関する専門知識と技術を教授し、あわせて研究を指導することによって、自ら新しい技術を開発できる技術者を育成することを目的とする。

## 3. 養成すべき技術者像（専攻科課程、専攻ごとの教育目的）

専門分野の知識・能力を持つと共に他分野の知識も有し、培われた教養教育のもとに、柔軟で複合的視点に立った思考ができ、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

### ■機械システム工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、電気電子応用技術、加工技術、設計法等の専門技術を習得し、培われた教養教育のもと、設計や製作において複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

### ■電気電子工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、電磁気学、電気回路、エレクトロニクス、実験等により専門技術を習得し、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

### ■応用化学専攻

数学、自然科学、情報処理技術に加え、物質の基本を十分に理解し、新しい物質作りに応用できる専門学力を習得し、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

### ■都市工学専攻

数学、自然科学、情報処理技術、構造力学、水理学、土質力学、計画、環境に関連する専門技術に重点を置き、培われた教養教育のもと、柔軟な思考ができ、複合的視点で思考、問題発見、問題解決ができる創造性豊かな開発型技術者を養成する。

## 4. 学習・教育目標

### (A) 工学に関する基礎知識と専門知識を身につける。

- (A1) **数 学** 工学的諸問題に対処する際に必要な線形代数、微分方程式、ベクトル解析、確率統計などの数学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
- (A2) **自然 科学** 工学的諸問題に対処する際に必要な力学、電磁気学、熱力学などの自然科学に関する知識を身につけ、問題を解くことができる。
- (A3) **情報 技術** 工学的諸問題に対処する際に必要な情報技術に関する知識を身につけ、活用することができる。
- (A4) **専門 分野** 各専攻分野における工学基礎と専門分野の知識・技術を身につけ、活用することができる。

### (B) コミュニケーション能力を身につける。

- (B1) **論理的説明** 技術的な内容について、図、表を用い、文章及び口頭で論理的に説明することができる。
- (B2) **質疑 応答** 自分自身の発表に対する質疑に適切に応答することができる。
- (B3) **日常 英語** 日常的な話題に関する英語の文章を読み、聞いて、その内容を理解することができる。
- (B4) **技術 英語** 英語で書かれた技術的・学術的論文の内容を理解し、日本語で説明することができる。また、特別研究等の研究に関する概要を英語で記述することができる。

### (C) 複合的な視点で問題を解決する能力や実践力を身につける。

- (C1) **応用・解析** 工学基礎や専門分野の知識を工学的諸問題に応用して、得られた結果を的確に解析することができる。
- (C2) **複合・解決** 与えられた課題に対して、工学基礎や専門分野の知識を応用し、かつ情報を収集して戦略を立てることができる。また、複合的な知識・技術・手法を用いてデザインし工学的諸問題を解決することができる。
- (C3) **体力・教養** 技術者として活動するために必要な体力や一般教養を身につける。
- (C4) **協調・報告** 特定の問題に対してグループで協議して挑み、期日内に解決して報告書を書くことができる。

### (D) 地球的視点と技術者倫理を身につける。

- (D1) **技術者倫理** 工学技術が社会や自然に与える影響を理解し、また、技術者が負う倫理的責任を自覚し、自己の倫理観を説明することができる。
- (D2) **異文化理解** 異文化を理解し、多面的に物事を考え、自分の意見を説明することができる。

## 5. 入学定員

機械システム工学専攻	8名	電気電子工学専攻	8名
応用化学専攻	4名	都市工学専攻	4名

## 6. 修業年限及び修了要件

- |          |                      |
|----------|----------------------|
| (1) 修業年限 | 2年間                  |
| (2) 修了要件 | 次に定める各号のすべての項目に該当する者 |
- 1) 必修科目をすべて修得していること。
  - 2) 総修得単位数が62単位以上であること。
  - 3) 一般教養科目の修得単位数が8単位以上であること。
  - 4) 専門共通選択必修科目の修得単位数が4単位以上であること。
  - 5) 専門科目の修得単位数が46単位以上であること。

## 7. 認定教育プログラム（都市工学専攻のみ）

本校専攻科都市工学専攻では高専（準学士課程：5年間）の4、5年の課程と合わせた教育プログラム「都市工学プログラム」が日本技術者教育認定機構（JABEE）から認定されています。

- JABEE 認定教育プログラムの修了要件は、専攻科の修了要件に次の2つの要件が加わります。
- ・高専の4年、5年の課程と専攻科1年、2年の課程の計4年間で124単位以上を修得すること。
  - ・大学改革支援・学位授与機構より学士の学位を取得すること。

### 備考

- 1) JABEE から認定されていない他高専の4年、5年で取得した単位については、70点以上の科目を認定し、60点以上70点未満の評価の科目については審査の上、認定の可否を決めます。60点未満は認定しません。
- 2) 短期大学、専修学校等の卒業者は、JABEE 認定教育プログラムを修了することはできません。ただし、大学改革支援・学位授与機構の審査に合格すれば、学士の学位を取得することができます。

## 8. 教育課程

### (1) 機械システム工学専攻

区分	授業科目	単位数			
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2		
		コミュニケーション英語	1		
		必修科目開設単位計	3		
	選択	地域学	2		
		時事英語	2		
		英語講読	2		
		応用倫理学	2		
	択	手話言語学	2		
	一般教養科目開設単位計		13		
	一般教養科目修得単位計		8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2		
		シミュレーション工学	2		
		必修科目開設単位計	4		
	共通科目	選択	数理工学Ⅰ	2	
			数理工学Ⅱ	2	
		択	数理統計	2	
			数値流体力学	2	
			量子物理学	2	
			技術英語	2	
	選択科目開設単位計		12		
	専門科目	必修	エンジニアリングデザイン演習	1	
			専攻科ゼミナールⅠ	2	
			専攻科ゼミナールⅡ	2	
			専攻科特別研究Ⅰ	7	
			専攻科特別研究Ⅱ	8	
			必修科目開設単位計	20	
		展開科目	選択	専攻科特別実習	2
				メカニカルエンジニアリング演習	2
レーザー工学				2	
択			X線工学	2	
			流れ学	2	
			熱機関論	2	
			知的材料解析	2	
			成形加工学	2	
			応用ロボット工学	2	
択	航空工学概論	2			
	トライボロジー	2			
	熱・物質移動論	2			
	熱流体計測	2			
	切削工学	2			
	応用材料力学	2			
	フィールドロボティクス論	2			
選択科目開設単位計		32			
専門科目開設単位合計		68			
専門科目修得単位合計		46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計		81			
一般教養・専門科目修得単位合計		62単位以上を修得			

### (2) 電気電子工学専攻

区分	授業科目	単位数			
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2		
		コミュニケーション英語	1		
		必修科目開設単位計	3		
	選択	地域学	2		
		時事英語	2		
		英語講読	2		
		応用倫理学	2		
	択	手話言語学	2		
	一般教養科目開設単位計		13		
	一般教養科目修得単位計		8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2		
		シミュレーション工学	2		
		必修科目開設単位計	4		
	共通科目	選択	数理工学Ⅰ	2	
			数理工学Ⅱ	2	
		択	数理統計	2	
			数値流体力学	2	
			量子物理学	2	
			技術英語	2	
	選択科目開設単位計		12		
	専門科目	必修	エンジニアリングデザイン演習	1	
			専攻科ゼミナールⅠ	2	
			専攻科ゼミナールⅡ	2	
			専攻科特別研究Ⅰ	7	
			専攻科特別研究Ⅱ	8	
			必修科目開設単位計	20	
		展開科目	選択	専攻科特別実習	2
				電磁解析	2
プラズマ工学				2	
択			エネルギー工学	2	
			高電圧工学	2	
			光波電子工学	2	
			光物性工学	2	
			先端半導体デバイス	2	
			光応用計測	2	
択	システム制御工学	2			
	応用電気回路学	2			
	デジタル信号処理	2			
	アルゴリズムとデータ構造	2			
	コンピュータグラフィクス	2			
	応用パワーエレクトロニクス	2			
	選択科目開設単位計	30			
専門科目開設単位合計		66			
専門科目修得単位合計		46単位以上を修得			
一般教養・専門科目開設単位合計		79			
一般教養・専門科目修得単位合計		62単位以上を修得			

## (3) 応用化学専攻

区分	授業科目	単位数			
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2		
		コミュニケーション英語	1		
		必修科目開設単位計	3		
	選択	地域学	2		
		時事英語	2		
		英語講読	2		
		応用倫理学	2		
	択	手話言語学	2		
		一般教養科目開設単位計	13		
		一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2		
		シミュレーション工学	2		
		必修科目開設単位計	4		
	共通科目	選択	数理工学Ⅰ	2	
			数理工学Ⅱ	2	
			数理統計	2	
			数値流体力学	2	
			量子物理学	2	
			技術英語	2	
			選択科目開設単位計	12	
	専門科目	必修	エンジニアリングデザイン演習	1	
			専攻科ゼミナールⅠ	2	
			専攻科ゼミナールⅡ	2	
			専攻科特別研究Ⅰ	7	
			専攻科特別研究Ⅱ	8	
			必修科目開設単位計	20	
		展開科目	選択	専攻科特別実習	2
				高分子材料化学Ⅰ	2
				高分子材料化学Ⅱ	2
化学工学熱力学				2	
有機金属化学				2	
物理有機化学				2	
分離工学				2	
無機合成化学				2	
周期表の化学				2	
電気化学				2	
化学反応論				2	
分子生物学Ⅰ				2	
分子生物学Ⅱ				2	
移動現象論	2				
有機反応機構論	2				
選択科目開設単位計	30				
	専門科目開設単位合計	66			
	専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
	一般教養・専門科目開設単位合計	79			
	一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			

## (4) 都市工学専攻

区分	授業科目	単位数			
一般教養科目	必修	現代思想文化論	2		
		コミュニケーション英語	1		
		必修科目開設単位計	3		
	選択	地域学	2		
		時事英語	2		
		英語講読	2		
		応用倫理学	2		
	択	手話言語学	2		
		一般教養科目開設単位計	13		
		一般教養科目修得単位計	8単位以上を修得		
専門科目	必修	工学倫理	2		
		シミュレーション工学	2		
		必修科目開設単位計	4		
	共通科目	選択	数理工学Ⅰ	2	
			数理工学Ⅱ	2	
			数理統計	2	
			数値流体力学	2	
			量子物理学	2	
			技術英語	2	
			選択科目開設単位計	12	
	専門科目	必修	エンジニアリングデザイン演習	1	
			専攻科ゼミナールⅠ	2	
			専攻科ゼミナールⅡ	2	
			専攻科特別研究Ⅰ	7	
			専攻科特別研究Ⅱ	8	
			必修科目開設単位計	20	
		展開科目	選択	専攻科特別実習	2
				応用構造工学Ⅰ	2
				応用構造工学Ⅱ	2
応用材料学				2	
環境保全工学				2	
応用水理学				2	
都市防災学				2	
地盤基礎工学				2	
地盤防災工学				2	
交通計画				2	
都市計画				2	
コンクリート診断学				2	
建築計画				2	
応用建築設計製図Ⅰ	2				
応用建築設計製図Ⅱ	2				
選択科目開設単位計	30				
	専門科目開設単位合計	66			
	専門科目修得単位合計	46単位以上を修得			
	一般教養・専門科目開設単位合計	79			
	一般教養・専門科目修得単位合計	62単位以上を修得			



## 9. 学園都市単位互換講座

学園都市の大学・高専間では、単位互換講座を開設していますので、他大学の開講科目を受講できます。他大学での修得単位は16単位まで認定しています。

## 10. 学士の学位取得方法

本校の専攻科は大学改革支援・学位授与機構（以下、機構）から特例適用専攻科として認定されており、認定された科目表に記載されている科目（本校の専攻科入学までに修得した単位を含む）を修得後、機構の審査により専攻科修了時に学士の学位を取得できます。

## 11. 社会人特別選抜

社会人特別選抜制度は、既に社会に出ている方で、より高度な専門知識や技術を修得しようと志す人を対象に行っている入学制度です。社会人入学生は、その履歴により、大学改革支援・学位授与機構による学士の学位取得やJABEE認定教育プログラム（都市工学専攻のみ）を修了することができない場合があります。

## 12. 必要な経費

入学金		84,600円（神戸市住民は、28,200円）
授業料	年額	234,600円（2期分納）
諸会費	年額	18,900円（2期分納）
その他		教科書代等（別途通知）が必要です。

- (1) 入学金及び授業料については、神戸市立学校の授業料等に関する条例等が改定された場合は、その金額によります。
- (2) 「神戸市住民」とは、入学の日の1年前から引き続き神戸市に住所を有する方をいい、「その子弟」とは神戸市住民の2親等以内の親族をいいます（確認のため、入学の前3ヵ月以内の住民票の写しや戸籍謄本等を合格発表後に提出いただきます）。
- (3) 諸会費については、若干変動することがあります。

## 13. 入学金、授業料免除

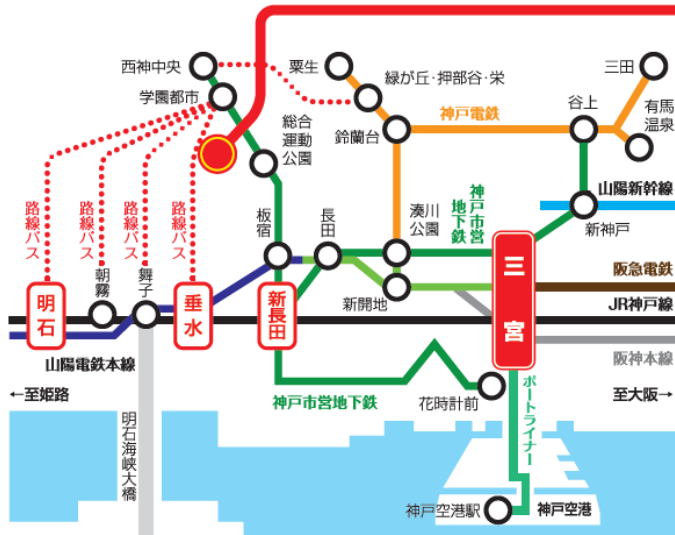
経済的理由により入学金、授業料の納付が困難と認められる場合で、収入、成績要件を満たしている場合、入学金、授業料を免除、減額、軽減助成する制度があります。

## 14. 奨学金制度

奨学金制度は、学業・人物ともに優秀で、かつ、学資の支弁が困難と認められる者に対し、本人が申請した各種奨学金団体・機構での選考の上、一定額の資金が貸与または給付される制度です。

交通機関案内図

# Access



### 最寄り駅までの順路

- JR三ノ宮、阪急神戸三宮、阪神神戸三宮、ポートライナー三宮駅：市営地下鉄三宮駅より地下鉄に乗車。
- 神鉄湊川駅：市営地下鉄湊川公園駅より地下鉄に乗車。
- JR新長田駅：市営地下鉄新長田駅より地下鉄に乗車。
- 山陽板宿駅：市営地下鉄板宿駅より地下鉄に乗車。→総合運動公園駅下車。
- 市営地下鉄西神中央駅より地下鉄に乗車。
- JR舞子、山陽舞子公園駅：市バスあるいは山陽バス53,54系統に乗車。
- JR朝霧駅：市バスあるいは山陽バス50系統に乗車。
- JR垂水、山陽垂水駅：山陽バス48系統あるいは東口発山陽バス11系統に乗車。→学園都市駅下車。
- JR明石、山陽明石駅：神姫バス特急ユニティエクスプレスに乗車。→学園都市駅前下車。



## 神戸市立工業高等専門学校

〒651-2194 神戸市西区学園東町8丁目3番地  
 TEL: 078 - 795 - 3322  
 FAX: 078 - 795 - 3314



神戸高専専攻科学生募集要項  
 令和4年4月作成